



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月27日

上場会社名 株式会社 エスティック  
 コード番号 6161 URL <http://www.estic.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年1月31日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 鈴木 弘  
 (氏名) 伊勢嶋 勇  
 TEL 06-6993-8855

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年3月21日～2019年12月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	5,254	3.7	1,502	5.0	1,480	6.3	983	4.4
2019年3月期第3四半期	5,459	48.7	1,581	57.4	1,579	57.7	1,028	51.7

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 990百万円 (2.0%) 2019年3月期第3四半期 1,011百万円 (43.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	374.84	
2019年3月期第3四半期	378.35	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	7,448	5,809	77.4
2019年3月期	7,580	6,294	82.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 5,764百万円 2019年3月期 6,267百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		86.00	86.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				94.00	94.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年3月21日～2020年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,141	8.0	1,762	1.6	1,788	2.5	1,244	9.5	480.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は2019年7月26日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式取得の影響を考慮しています。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	2,942,000 株	2019年3月期	2,942,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	463,019 株	2019年3月期	222,970 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	2,623,023 株	2019年3月期3Q	2,719,043 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における販売状況は米中貿易摩擦、ブレグジット、日韓問題など一部に状況緩和の動きがみえつつも依然混沌とした国際情勢が継続するなか、第2四半期に引き続き中国、欧州、韓国市場で当初予算を下回って推移しております。

国内販売も下期から設備計画の延期や見直しなどが顕著化し当初予想を下回る状況で推移してまいりました。

利益面では人員増員により固定費の増加があるものの、標準品の原価低減やネジ締付装置の利益率改善などの効果もあり、各利益額は当初予想を上回り各利益率もほぼ前年並みで推移しております。

地域別の状況については、次のとおりです。

#### ① 国内市場

日本経済は、景気に足踏み感が出はじめ製造業の弱含みが続くなか、輸出も低迷が持続しており企業収益環境が一段と厳しさを増してきているといえます。一方設備投資におきましては、人手不足を背景とした合理化・省力化投資など一部においては増加基調を示しております。

そのような状況のなか、当社主力販売先である自動車産業における設備投資の状況につきましては、コネクテッドカー、自動運転、シェアリング、電動化等、今後の市場環境の変化を見据えて各社がスクラップ&ビルドを視野に設備投資の見直し再編を模索し、また米中貿易摩擦やブレグジットなどの国際情勢を遠因とした国内設備投資計画の延期や見直しが一段と顕著化してまいりました。

品種別販売状況ではサーボプレスが軟調、ネジ締付装置が当初予想を下回り推移しておりますが、ハンドナットランナ、ナットランナは当初予想を上回り推移しております。

#### ② 米国市場

米国経済は、雇用・所得環境は引き続き良好な状況にあり個人消費は堅調に推移していますが、製造業では外需の減速により輸出が低下しており、米中通商交渉の一部合意も効果は限定的との見方も強く、全体的に景気減速感が強まりつつあります。

そのような状況のなか、当社販売体制においてはケンタッキーにある現地販売拠点に加え当期新たに開設したミシガン州の販売拠点も含め米国全体として人員増強を図りつつ、日系、米系自動車メーカーともにハンドナットランナを中心に堅調な販売状況で推移しております。

#### ③ 中国市場

中国経済は、政策効果で民間投資の底打ちなど景気に底入れの兆しも見えますが、依然米中貿易摩擦による外需の低迷が続いており内需も回復が遅れている状況です。自動車産業の設備投資においては政府のインフラ投資抑制策が緩和され先行き不透明感から改善の兆しをみせつつも各社の設備投資姿勢は慎重な状況が継続しております。

そのような状況のなか、サーボプレスを除く製品の販売が前年を下回って推移しております。

#### ④ その他の市場

タイ、インドネシア市場が堅調に推移しております。韓国市場は日韓関係の悪化などもあり第2四半期に引き続き当初予想を大きく下回り低調な販売状況で推移しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間は、売上高5,254百万円(前年同四半期比3.7%減)、営業利益1,502百万円(前年同四半期比5.0%減)、経常利益1,480百万円(前年同四半期比6.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益983百万円(前年同四半期比4.4%減)となりました。

なお、当社製品は、ネジ締付装置、同部品及びネジ締付工具でありますので、単一セグメントとして市場環境を判断しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、7,448百万円と前連結会計年度末比131百万円の減少となりました。増減の主な内訳は、受取手形及び売掛金が192百万円、有形固定資産が426百万円増加した一方、現金及び預金が583百万円、仕掛品が365百万円減少したためであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、1,639百万円と前連結会計年度末比354百万円の増加となりました。増減の主な内訳は、短期借入金が600百万円増加した一方、未払法人等が199百万円減少したためであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、5,809百万円と前連結会計年度末比485百万円の減少となりました。増減の主な内訳は利益剰余金が749百万円増加した一方、自己株式の取得により1,243百万円減少したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期連結業績予想に関する事項につきましては、概ね年初計画に近い状況で推移しており、2019年4月25日付の「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,481,500	897,701
受取手形及び売掛金	1,458,779	1,651,170
電子記録債権	404,472	367,138
商品及び製品	375,220	487,247
仕掛品	749,066	383,313
原材料	949,512	1,090,921
その他	103,217	102,490
貸倒引当金	△2,120	△2,224
流動資産合計	5,519,649	4,977,759
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	329,221	855,154
土地	830,106	830,106
その他(純額)	279,050	179,560
有形固定資産合計	1,438,377	1,864,821
無形固定資産	24,015	30,685
投資その他の資産		
繰延税金資産	191,013	157,775
その他	407,973	418,517
貸倒引当金	△800	△800
投資その他の資産合計	598,186	575,492
固定資産合計	2,060,579	2,470,999
資産合計	7,580,228	7,448,759

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	240,569	309,347
短期借入金	—	600,000
未払法人税等	375,515	175,817
賞与引当金	53,879	17,352
役員賞与引当金	—	22,509
製品保証引当金	73,321	71,187
その他	314,866	209,443
流動負債合計	1,058,151	1,405,657
固定負債		
退職給付に係る負債	210,891	221,842
その他	16,231	12,256
固定負債合計	227,122	234,098
負債合計	1,285,273	1,639,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	557,000	557,000
資本剰余金	639,750	639,750
利益剰余金	5,266,965	6,016,355
自己株式	△218,361	△1,461,410
株主資本合計	6,245,354	5,751,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,678	30,655
為替換算調整勘定	2,029	△18,181
その他の包括利益累計額合計	21,707	12,474
非支配株主持分	27,892	44,833
純資産合計	6,294,954	5,809,002
負債純資産合計	7,580,228	7,448,759

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年3月21日 至2018年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年3月21日 至2019年12月20日)
売上高	5,459,236	5,254,971
売上原価	3,085,206	2,791,720
売上総利益	2,374,029	2,463,251
販売費及び一般管理費	792,769	960,712
営業利益	1,581,260	1,502,538
営業外収益		
受取利息	108	91
受取配当金	2,341	2,713
持分法による投資利益	—	5,205
保険解約返戻金	1,628	—
その他	2,517	1,085
営業外収益合計	6,596	9,094
営業外費用		
為替差損	1,434	10,715
自己株式取得費用	—	19,327
持分法による投資損失	6,444	—
その他	—	661
営業外費用合計	7,878	30,704
経常利益	1,579,978	1,480,928
特別損失		
固定資産除却損	75,664	—
特別損失合計	75,664	—
税金等調整前四半期純利益	1,504,314	1,480,928
法人税、住民税及び事業税	435,226	457,307
法人税等調整額	29,710	24,722
法人税等合計	464,936	482,029
四半期純利益	1,039,377	998,898
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,634	15,672
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,028,742	983,226



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月21日 至 2018年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年12月20日)
四半期純利益	1,039,377	998,898
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,068	10,977
為替換算調整勘定	4,539	△4,857
持分法適用会社に対する持分相当額	△10,798	△14,084
その他の包括利益合計	△28,327	△7,965
四半期包括利益	1,011,050	990,933
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	999,891	973,993
非支配株主に係る四半期包括利益	11,159	16,940

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年7月26日開催の取締役会決議に基づく自己株式240,000株の取得等を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が1,243,049千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,461,410千円となっております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。